



# 津幡南中だより

校訓 ☆燃えるような情熱 ☆ひたむきな純粋さ

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 Tel.288-7420

令和4年2月3日(木) NO.10

☆たゆみない向上心



## 「人生の主役？脇役？」

校長 永井 隆和

石川県が新型コロナウイルス感染症拡大防止のための「まん延防止等重点措置」の適用（期間は、2月20日まで）を受け、日常生活の様々な制限が続いていきます。学校では、津幡町教育委員会のガイドラインに沿ってできる限りの感染予防対策を継続して教育活動を行ってまいります。今後ともご理解とご協力をお願いします。



さて、今週の2月1日（火）には、各学年で節目となる行事等が実施され、3年生は「私立高校入試」、2年生は「立志式」、そして1年生は「働く人に学ぶ会」が行われました。収束に向けてなかなか先が見えない状況が続き、「感染したらどうしよう」、「あれもできない、これもできない」と不安な気持ちになりがちです。しかしながら、自分の進路の実現に向けて邁進する3年生、毎日を工夫しながら元気に過ごす1・2年生の前向きな姿に、我々教職員も励まされています。



そのような中、先日Ado（アド）さんのTVインタビューが目にとまりました。彼女は、2020年にメジャーデビュー、「うっせえわ」をリリース。とがった歌詞、個性的な歌唱力と現役女子高生という肩書もあり社会現象になるほど話題になりました。この、Ado（アド）という風変わりなアーティスト名、彼女いわく、小学生の高学年の時、国語の授業で古典芸能である狂言の一つ『柿山伏（かきやまぶし）』の中で主役の「シテ」、脇役の「アド」が登場し、単純にその単語が持つ言葉の響きのカッコ良さにひかれ採用したとのことでした。そして、「今は、私の曲を聴いて下さる方々の代わりに戦える存在に。誰かの人生の脇役になれたら。誰かを支える歌い手になりたい。」と語っていました。（今、名前と歌う意味が重なったということですね）

私たちは当然ながら一人では生きていけません。誰かに支えられ応援されています。だから苦しいことにも耐え前に進めるのです。例えば駅伝は、沿道で応援する人の声の励みになり、背中を押されるように走るペースも速くなると言います。野球では、応援してくれる観客が10人目のメンバーだとも言われています。これから皆さんが生きていく中で様々な試練があります。その度に、応援してくれる人がいることで、苦しい時にもそれを乗り越えられるものです。



それでは、応援される人とは？どんな人でしょうか。

### 1 あいさつできる人

あいさつをすることは、「あなたの存在を気にしています」ということ。だから、相手はうれしい。あいさつできる人は、それだけで応援される人になります。辛くても頑張れるように、そして、楽しく生きて行くためにも、応援される人になって下さい。

### 2 素直で謙虚な人

素直な人にはアドバイスをしたり、手伝いたくなります。また、本校のサッカー部員は県の新人戦でピッチを出る際、深々と礼をしていました。一流選手になるような人は謙虚です。だからこそ、いろいろな人に応援され強くなっていくのです。

### 3 一生懸命に努力する人

校舎内トレーニングや単調な練習、苦しいランニング練習にひたむきに汗を流す人がいたら、頑張れと声をかけたくなります。目標に向かって一生懸命に努力する人を見ると応援したくなるのです。

### 4 人のせいにしない人

うまくいかないことを、人のせいにする人がいます。「あの人が悪くて、私は力を出せない。」と。人のせいにする人のまわりからは、応援してくれる人がいなくなります。「今思うようにならないこと全ては自分の責任」と考え自分を前向きに変えられる人は、いろんな人が応援してくれます。

わたしたちは、人生の主役でもあり、脇役でもあります。お互い支え合う毎日を送りましょう。

◆生徒指導より◆  
【2月の生活目標】



## TPOを意識した生活をしよう

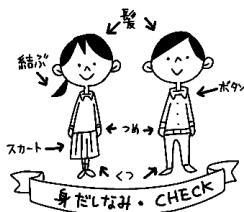
Time・・・時・時間 Place・・・場所 Occasion・・・機会

<2月は3学期のTPO重点月間です>

現代社会は、決められた時間を中心に動いています。その時間に合わせて人々が活動をしています。生徒総会のテーマも「時間」でした。生徒総会に向けての「学級会」では、各クラス「時間」についてどんな意見や考え、または課題が出ましたか？（登校時間、朝ホームの開始時間、授業の開始時間、給食の開始時間、昼休みの予鈴が鳴る時間、無言清掃を開始する時間、帰りホームの開始時間、部活動の時間、完全下校の時間・・・など）1日の学校生活の中でも様々な時間があります。そして集団生活で時間を守ることは当たり前とされています。例えば遅刻をすると、自分自身に不利益があるだけでなく、みんなを待たせることにつながるなど、集団全体にとっても良いことはありません。

【時】と【場合】と【場所】を意識した言動をとることができることや、それを身に着けることは、大人や社会人になるために大切なことです。またTPOを意識することは凡事徹底にもつながります。

石津謙介（いしづけんすけ）・・・「TPO」の言葉をつくった人物。（日本のファッションデザイナー。株式会社ヴァンチャケット創業者。日本メンズファッション協会最高顧問。メンズファッションの神様と呼ばれた人。Wikipediaより）



「流行よりも普遍的ルールと身だしなみまで考慮したお洒落=TPO をキーワードに実践せよ」という自説を繰り広げたことが始まりといわれています。すなわち、「時と場所、場合に応じた方法・態度・服装等の使い分け」ということですね。それが現在、日本の様々な分野で取り入れられ、社会のモラル・マナーになったのです。

★学習指導より 生徒の皆さんへ★

### 《次の学年のために！》

私立一般入試を乗り越え、いよいよ石川高専、公立入試に向けての最後の準備期間となりました。進学先が決定する人も今後増えてくると思いますが、最後までそれぞれの授業に懸命に取り組んでいきましょう。1、2年生も次の学年への準備は進んでいるでしょうか。新入生の模範となる学習態度を意識していきましょう。

## 2月の学習目標について

### 学びを充実させ、次の学年につなげよう

授業中  
家庭で

大切な内容は何かを考えながら（集中して）

習ったことはその日のうちに自分のものに（家庭学習の充実）

## 1月学習強化期間振り返り

頭括型の話し方を意識するための取り組みを行っての生徒の感想です。今後も継続していこう！

- ・この取り組みをして、（挙手や話し方・聴き方）意識が高まった。
- ・いつもより積極的に手を挙げて授業に参加することができたし、しっかりと話しを聴くことができてよかった。
- ・発言をすると、いつもより自分の意見に自信がもてて、授業の内容がわかりやすくなった。これからも聴き方や話し方、挙手を意識していきたい。
- ・はっきりとした声でやることや、結論を最初に言うことができたのでこれからも続けていきたい。

今月末には3学期期末テストが実施されます。今年度最後のテストとなります。学年プロ委を中心に、家庭学習時間チェックや、プロ委のメンバーが作成する予想問題の取り組みなど、各学年ごとにテストに向けての活動が行われます。これまでの自分自身の課題を振り返り、ベストを尽くしていこう！